

静岡県内の「みなとニュース」を紹介します

発行

# みなとしみず

SINCE 1990.6



国土交通省 中部地方整備局  
清水港湾事務所  
静岡市清水区日の出町7番2号  
TEL 054-352-4146(代表)

御前崎港事務所  
下田港事務所  
田子の浦港室

## 第87回下田黒船祭開幕！



海上花火大会

5月15日～17日の3日間、下田市において第87回「黒船祭」が開催されました。ペリー提督率いる米国海軍の黒船来航と開国を記念した、下田最大の祭典です。今年は3日間とも天候に恵まれ、1日目の海上花火大会を皮切りに、2日目の記念式典やパレード、3日目の日米親善綱引き大会まで、連日大いに賑わいました。

米国建国250周年を迎える本年は、8年ぶりに駐日米国大使が参加されました。ジョージ・グラス氏は「日米の強固なパートナーシップの原点はここ下田にある。両国の連携を称え、未来にわたり関係を築いていきたい」と述べられました。



にぎわいパレード



中原中部地方整備副局長 献花



歓迎式乾杯の様子

ドリンクブースでは海底熟成ワインの試飲会も開かれました。海底熟成ワインは、地元企業が地域貢献事業の一環として無償で実施している取組で、下田湾の海底にワインを沈めて熟成させたものです。ワインは地元の飲食店や宿泊施設から託されたもので、口元をテープで巻き、クレーン船で海底に設置し、半年間貯蔵されます。海底での1か月は地上での1年ともいわれており、熟成されたワインは、通常よりも口当たりがまろやかになるのが特徴です。



地元企業 海底ワイン試飲会

## 歴史ある灯台を舞台に、御前埼灯台祭りが開催されました！



5月1日～5日にかけて「2026年御前埼灯台まつり」が開催されました。

本イベントは御前埼灯台が初点灯した5月1日を「御前埼灯台の日」と定め毎年開催されています。

当日は地元の学生によるダンスパフォーマンス等の催しがあるほか、清水港湾事務所は港湾工事のパネル展示と御前埼港の整備前から現在に至るまでの変遷を航空写真で紹介しました。



地元の小学生によるパフォーマンス



展示パネルの説明の様子



御前埼港の変遷

### ～御前埼灯台の魅力を紹介します～

- ✓ 初点灯から151年を経た現在でも、現役で海の安全を見守っている！
- ✓ 日本の参観灯台(登れる灯台)16基の内1基で、内部の見学ができる！
- ✓ 印象に残った灯台の一般投票で日本の灯台50選に選ばれている！
- ✓ 全国に23基しかない「Aランクの保存灯台※」に指定されている！  
※海上保安庁がA～Dまでランク付けし、そのうち歴史的・文化価値が高い灯台をAランクとしている。
- ✓ 灯火部分まで上ると海拔約54mから、御前埼の雄大な景色を一望できる！

### 【御前埼港に関する話題を紹介！】



御前埼港に寄港した「ウエステルダム」

4月15日に、外国クルーズ船「ウエステルダム」が寄港しました。歓迎イベントでは、キッチンカーの出店や太鼓パフォーマンス等が行われました。令和8年は他にも秋に2隻のクルーズ船寄港が予定されています。



遠隔臨場での映像

5月19日に、国が発注した「令和8年度 御前埼港防波堤(A)(改良)被覆工事」の安全パトロールを実施しました。点検では建設現場の効率化や働き方改革の推進等を目的に、遠隔臨場と呼ばれる技術で、現場の映像を通じて離れた場所からでも安全を確認しました。

## 清水港海づり公園が暫定供用を開始しました！



4月29日に、清水港新興津地区において静岡市が整備を進めている海づり公園の暫定供用を開始しました。オープン日には7時の開園前から多くの釣り客が並び、開園からわずか1時間で入場制限となるほどの大盛況となりました。暫定供用中の開園日は土日と祝日のみとなります。

【こんな魚が釣れるそうですよ🍷】



クロダイ



マダイ



カサゴ



ツバメウオ

【安心・安全な施設利用に向けた水難救助訓練の実施】

4月22日、暫定供用開始に先立ち、利用者が海へ落水した場合を想定した訓練が静岡市主体で行われました。当日は、海に落ちた人を桟橋に備え付けの救命用浮き輪を投げて救出する訓練等を救命隊(静岡市消防局)と連携のもと実施しました。



水難救助訓練の様子

※写真提供：静岡市BX推進課

## 田子の浦港 開港60周年

1966年(昭和41年)4月に、関税法による「開港」に指定された田子の浦港は、今年で開港60周年を迎えます。

沼川(ぬまがわ)と潤井川(うるいがわ)の合流点に築かれた堀込式港湾で、開港当時から地域の発展とともに歩んできました。

今年度は、フランスのクルーズ船「ル・ジャック・カルティエ」の寄港が予定されており、世界初の水中ラウンジを備えたラグジュアリー船として注目されています。また、11月には「ポートフェスタ2026」やイルミネーションの開催も予定されており、より一層のにぎわいが期待されます。



1960年代の田子の浦



現在の田子の浦(R6.3撮影)

過去写真：国土地理院地図電子国土web(<http://mapps.gsi.go.jp>)を基に作成

## 賀茂地域クルーズ船誘致受入協議会が設立しました！

3月26日に賀茂地域の1市5町(下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町)において、クルーズ船誘致および受入体制の構築を目的とした「賀茂地域クルーズ船誘致受入協議会」が設立されました。本協議会では、地域内に分散する観光資源や港湾を活かしながら、一体的な受け入れ態勢の整備を進めていきます。また、クルーズ船を運航するRヨット(株)と連携協定を締結し、今後の寄港受入に向けた具体的な取り組みを推進していきます。



Rヨット株式会社との連携協定式

## クルーズ船で賑わう清水港！

### 【清水クルーズ祭り開催！】



ダイヤモンドプリンセス寄港



港かつぼれを踊る様子

5月17日に清水港で本イベントが開催されました。ダイヤモンドプリンセスが寄港し、会場ではステージイベントや港踊り、飲食ブースなどが展開され、

クルーズ客と来場者が一体となって楽しむイベントとなり、港のならではの魅力発信につながる機会となりました。

### 【大型クルーズ船寄港！】

4月30日に世界最大級のクルーズ船「オーバーシオン・オブ・ザ・シーズ」、5月26日に「スペクトラム・オブ・ザ・シーズ」が寄港しました。そのほか、4・5月は初寄港の船を含め、多くのクルーズ船が訪れ、港周辺は活気に包まれました。



オーバーシオン・オブ・ザ・シーズ

総トン数:16.9万トン  
全長:348m  
乗客定員:4,180名  
2016年に就航したよ

総トン数:16.9万トン  
全長:347m  
乗客定員:4,240名  
2019年に就航したよ



スペクトラム・オブ・ザ・シーズ

### 海とみなとの相談窓口

全国共通フリーダイヤル(土・日・祝日は除く)  
おーいに よくなれ みなと

**0120-497-370**

受付時間: 9時30分~12時00分  
13時00分~17時00分

海やみなとに関することは何でもお問い合わせください

### ■お問い合わせ先■

清水港湾事務所 企画調整課  
TEL 054-352-4148  
[pa.cbr-shimizukouwan@mlit.go.jp](mailto:pa.cbr-shimizukouwan@mlit.go.jp)

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

清水港湾事務所では、学校、企業、自治会の皆様を対象に、みなと見学会を実施しています。詳細は右記の事務所HPをご覧ください！

事務所HP(QRコード・URL)



<https://www.shimizu.pa.cbr.mlit.go.jp>